

A0300	マヤ34-2002 高速軌道試験車	再生産	予価:2,500円(税別)
			JANコード: 103425 カートン内入数: 24

A0304	マヤ34-2004 クーラー増設	再生産	予価:2,500円(税別)
			JANコード: 103470 カートン内入数: 24

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 単品クリアケース入り)
実車	マヤ34は列車が走行中の軌道の状態を測定するための「軌道試験車」として、1959(昭和34)年から1981(昭和56)年にかけて10両が製造されました。自車給電用のディーゼル発電機を装備し、双頭連結器によって様々な車両に連結が可能となっています。外観上では走行用台車の上に測定用の台車を持つことや、車体側面に出窓が設置されたことが特徴です。2002番はJR東日本の所属車で、1992(平成4)年に光学式・磁気式2種類の非接触検測方式に改造されると共に、白と水色を基調とした車体色に改められました。2004番は1966(昭和41)年に製造され、国鉄民営化後はJR東日本に継承された車両で、屋根上のクーラーが4基に増設されています。
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース事業用車シリーズの更なる充実 ・テールライト点灯(ON-OFFスイッチ付)。LED使用 ・特徴的な検測用台車を忠実に再現 ・屋根上部品、床下部品等多数の別部品を取付

白地に水色のマヤ34-2002



- ・出窓部分は別パーツにて立体的に再現
- ・両妻面ともテールライト点灯
- ※走行には別途機関車が必要です

JR東日本商品化許諾済

青地に黄帯の原色仕様



- ・屋根上にAU13クーラーを4個搭載
- ・両妻面ともテールライト点灯
- ※走行には別途機関車が必要です

JR東日本商品化許諾済

オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連/自連・黒:F0001/F0003
付属品	双頭型ダミーカプラー